

医療創生大学 2026 年度 一般入試（前期/中期）

出題意図

【国際看護学部看護学科】

区 分	出題意図
国際看護学部 一般入試/前期 一般入試/中期	■英語 一般入試（前期） 前期の英語では、ヘルスシステムにおける看護の課題と、医療情報システムに関する時事問題の2つの記事を題材とし、日常生活で使用される比較的平易な英語を正確に読み取る基礎的な英語力および読解力を測定した。試験で求める能力は、単に英文を読解するだけでなく、内容を簡潔に日本語で把握できるか、文脈を適切に理解できるかといった英文解釈の力である。 そのほか、熟語力・語彙力を問う問題、英文構成を確認する穴埋め問題、対話文を完成させ文脈判断力を確認する問題を含め、合計5問を出題した。 一般入試（中期） 中期の英語は、前期と同様に2問の長文読解を中心とし、さらに基本的な英文表現のルール（英文法）が理解できているかを確認する問題で構成した。 長文読解は2問で、1問目は運動と疾病リスクに関する内容、2問目は高齢化と介護の課題に関する文章を扱った。そのほか、前期と同様に熟語力、英文構成力、会話力を問う問題を出題した。 ■国語 一般入試（前期） 前期の国語では、2つの長文を正確に読み取り、筆者の主張や文章の要旨を把握する読解力、文章構成や論の展開を理解する論理的思考力を確認した。また、熟語・漢字・慣用句など、基本的な国語力を問う問題とした。時間内に長文を読み取る力も評価対象とした。 一般入試（中期） 中期の国語も前期と同様に2問の長文読解を出題し、文章に示された意図を的確に読み取れているかを確認する。読解力に加え、熟語・漢字などの基本的な国語力が身についているかを評価した。 看護職を目指す上で必要となる基礎的な言語能力と論理的思考力を測定することを目的とした。 ■数学 一般入試（前期） 前期の数学では、数学Ⅰの範囲に含まれる代数および幾何の初歩的な

	問題を中心に出题した。また、三角関数や確率など、看護の実践や大学での統計学の学修に結びつく内容を扱い、論理的思考力と数理的な基礎能力を評価した。 一般入試（中期） 中期の数学でも、出題内容は高等学校で学ぶ数学の基本的課題に対して適切に解答を導けるかどうかを問うものであり、数学の基礎力を確認する問題で構成した。
--	--